

エフピー

FP(800/80) 療法

- * 点滴薬(フルオロウラシル[®]、シスプラチン[®])を使う治療法です。
- * 4週間を1コースとして以下の治療を繰り返します。
- * シスプラチン[®]は1日目、フルオロウラシル[®]は、1~5日目に点滴します。
- * 体表面積は身長と体重から計算されます。

<1コース 分= 4週間>



1日目 シスプラチン[®]点滴(80mg × 体表面積)

1~5日目 フルオロウラシル[®]点滴(800mg × 体表面積)

点滴 1日目

<メイン>

① 血管ルート確保

生理食塩液の点滴をします



<側管>

② 24時間



フルオロウラシルが混ざっています

② 2時間 → ③ 30分 → ④ 15分 → ⑤ 1時間 → ⑥ 2時間



お薬による吐き気を
予防する薬
が混ざっています。
・ホスアプレピタント®



お薬によるアレルギー
や吐き気を予防する薬
が混ざっています。
・パロノセトロン
・デキサート®



シスプラチンが
混ざっています



飲み薬(吐き気止め) 1日目



オランザピンOD錠5mg 1回1個 1日1回 夕食後に服用

点滴 2～4日目

<メイン> ① 24時間



フルオロウラシルが混ざっています

<側管> ① 15分 → ② 翌日まで



お薬によるアレルギーや吐き気を予防する薬が混ざっています。
・デキサート®



飲み薬(吐き気止め) 2～4日目



オランザピンOD錠5mg 1回1個 1日1回 夕食後に服用

点滴 5日目

<メイン> ① 24時間



フルオロウラシルが
混ざっています

<側管> ① 24時間

